

令和6年度 第4回

まちづくりミーティング

森本、花園、湖南、薬師谷、三谷 校下（地区）

日時 令和6年10月24日(木) 18時30分から

場所 森本公民館 2階 ホール

本日は、お忙しい中をご参加いただき、誠にありがとうございます。
進行は次のとおりですので、よろしくお願いいたします。

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 地域代表あいさつ
- 4 進行の説明等
- 5 地域課題について
- 6 共通課題について
- 7 質疑応答、意見交換
- 8 市長まとめ
- 9 閉会

金沢市広報広聴課

TEL 220-2348

FAX 220-2030

提出課題一覧

1 地域課題

| 番号 | 地域課題 | 頁 |
|----|---|------------|
| 1 | 金沢方式の見直しの進捗状況について (森本地区町会連合会) | P2 P3 |
| 2 | 花園駅(仮称)の新設 (花園地区町会連合会) | P4 P5 |
| 3 | 更なる空き地・空き家対策の推進 (湖南地区町会連合会) | P6 P8 |
| 4 | 市街化調整区域の見直し (薬師谷地区町会連合会) | P9 P10 |
| 5 | 地域の伝統文化の継承と市内の活動団体との連携強化 について (三谷地区町会連合会) | P11 P12 |

2 共通課題

| 番号 | 共通課題 | 頁 |
|----|--------------|------------|
| 1 | チョイソコの運行について | P13 P14 |

地域課題 1

| | |
|--------------------------------|---|
| 町会連合会名 | 森本地区町会連合会 |
| 地域課題 | 金沢方式の見直しの進捗状況について |
| 現状と課題 | <p>金沢方式と呼ばれる、公民館・児童館・消防団の施設設備などの地元負担のあり方については、 現在、見直しの検討が行われていると聞いている。</p> <p>人口減少・少子高齢化が進むなかで、現在は25%の地元負担が軽減されれば、町会や各種団体の運営にも大きな影響があるため地域としても高い関心を持っている。</p> |
| 地域が考える 対応策・解決策 / 協議したい事項 | <p>金沢方式の見直しの進捗状況を教えてほしい。 具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直しの検討は、どのような形で行われているのか。 ・これまでの議論ではどんな意見が出ているか。 ・施設整備費だけでなく運営費についても見直す考えはないか。 ・最終的な結論は、いつ頃地域に知らせてもらえるか。 |

市の方針等説明書（地域課題 1）

| | |
|-------|---|
| 地域課題 | 金沢方式の見直しの進捗状況について |
| 協議事項 | <p>○金沢方式の見直しの進捗状況を教えてほしい。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直しの検討は、どのような形で行われているのか。 ・これまでの議論ではどんな意見が出ているか。 ・施設整備費だけでなく運営費についても見直す考えはないか。 ・最終的な結論は、いつ頃地域に知らせてもらえるか。 |
| 市の方針等 | <p>1．金沢方式の見直しの検討については、今年度、地域団体や若い世代の代表者、有識者等で構成する懇話会を設置し、検討を進めています。</p> <p>2．7月に開催した、第1回の金沢方式あり方検討懇話会では、金沢方式は、地域コミュニティを支える重要な要素であり、継続していくべきとの意見のほか、市民への周知・広報、地元負担、地域活動の担い手が、課題であるとのことをご意見をいただきました。</p> <p>3．8月に開催した、第2回懇話会では、第1回懇話会で挙げられた課題の整理とその見直しの方向性について議論し、委員からは、金沢方式の周知・広報を積極的に行っていくことや、若い世代に地域活動に関わってもらおう工夫が必要とのことをご意見をいただいたほか、見直しの方向性として、地元負担の軽減を示したところであり、公民館、児童館、消防分団の施設整備費や公民館運営費について軽減したいと考えております。</p> <p>4．11月に予定している第3回懇話会では、見直しに向けて取り組むべき事項のほか、今後想定される施設整備にかかる地元負担や、本市財政への影響を含めてお示しし、議論したいと考えており、その後、明年1月にも第4回懇話会を開催し、提言をとりまとめることとしています。</p> <p>5．なお、見直した場合の具体的な負担比率は、懇話会からの提言を踏まえ、明年度当初予算にあわせてお示ししたいと考えております。例年、当初予算の発表については、2月下旬に行っています。</p> |
| 担当課 | 都市政策局 企画調整課 電話 220 - 2031 |

地域課題 2

| | |
|-------------------------|--|
| 町会連合会名 | 花園地区町会連合会 |
| 地域課題 | 花園駅（仮称）の新設 |
| 現状と課題 | <p>花園校下には12町会854世帯が暮らしておりますが、北陸鉄道のバス路線は一部廃止され、公共交通がほぼ無い状況にあります。</p> <p>そのため地域の交通弱者（生徒、高齢者）が学校や買い物、病院等に行く手段がなく大変不便をきたしており、地域の過疎化が進む要因ともなっています。</p> <p>校下の中にはI R 路線が通っておりますので、新駅を設け、公共交通を確保できれば、交通の利便性は格段に向上し、暮らしやすい校下としてこの地域の活性化、安住化促進につながります。</p> <p>よって、花園駅（仮称）の設置を要望します。</p> |
| 地域が考える対応策・解決策 / 協議したい事項 | <p><u>特に話し合いたい内容、聞きたい事項等</u></p> <p>駅の新設にあたってどのような手続き（運動）を行い、地元の負担等についても具体的にお聞きしたい。</p> <p>また、どのような課題（障壁）があるのかも具体的にお聞きしたい。</p> <p><u>課題について、地域での取り組み、特に市と協働で行う事業の提案・提言</u></p> <p>花園地区は県中央に位置し、交通の要所であるにも関わらず、公共交通の手段がなく地元民の公共交通の利便性が劣っているため、金沢市との協働で交通利便性の向上に向けての協議をしたいと考えます。</p> <p>県消防学校を核とした総合的防災拠点基本構想が二日市町地内を候補地として提示されたところであり、この構想と併せた公共交通網の整備の一環として花園駅（仮称）の検討を提言します。</p> |

市の方針等説明書（地域課題 2）

| | |
|-------|---|
| 地域課題 | 花園駅（仮称）の新設 |
| 協議事項 | <p>駅の新設にあたってどのような手続き（運動）を行い、地元の負担等についても具体的にお聞きしたい。</p> <p>また、どのような課題(障壁)があるのかも具体的にお聞きしたい。</p> |
| 市の方針等 | <p>鉄道線における新駅の設置では、単に駅を整備するだけでなく、アクセス道路の整備など、新駅周辺を含めた開発が必要となることから、大きな視点を持って検討すべきものと考えています。</p> <p>また、新駅における需要予測に基づく事業の費用対効果の検証をはじめ、I Rいしかわ鉄道線の全体での採算性の検討や、新駅や周辺整備に係る財源負担とその確保策など様々な課題について、中長期的な視点を含めて、検証していくことが必要となります。</p> <p>I Rいしかわ鉄道に対しては、改めて、新駅設置の要望があったことをお伝えするとともに、市にあっても、新駅の整備は、大きなまちづくりの一つとなることから、まずは、新駅整備にかかる取組や様々な諸課題などについて、他都市における先行事例等を研究していきたいと考えています。</p> |
| 担当課 | <p>都市政策局 交通政策課 電話 220 - 2038</p> |

地域課題 3

| | |
|-------------------------|---|
| 町会連合会名 | 湖南地区町会連合会 |
| 地域課題 | 更なる空き地・空き家対策の推進 |
| 現状と課題 | <p>金沢市、特にここ湖南地区においては、少子高齢化や核家族が急激に進行し、近年これらも一因となり、町の空洞化が進んでいます。金沢市の中心部のみならず、湖南地区にある7町会においても、若者の巣立ちに伴い町からの転出や高齢者の老人施設への入所、その他の諸事情等により住民の減少に歯止めがかからず、空き家・空き地が増えてきています。空き家は長期間の放置により、屋根や外壁が傷み剥がれ落ち、空き地には草木雑草が伸び放題になり、害虫の発生やねずみ害獣の温床となっています。また不審者の侵入や放火等犯罪を招きかねないなど、様々な課題を抱えているため、早急な対策対応が必要であると考えます。</p> |
| 地域が考える対応策・解決策 / 協議したい事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1．現在の市の空き地・空き家対策はどのようなものか教えてほしい。 2．適正な管理がされていない空き家に関して、空き家化の予防策として、「土嚢袋、備蓄品、避難用品、食料、水、ラジオ、毛布」等防災・避難用品配備の金沢市と所有者双方で管理する防災倉庫としての利用施策の推進。及び草木雑草が伸び放題の空き地所有者に関しての放置に対するペナルティも合わせて検討願います。 |

市の方針等説明書（地域課題 3 - 1）

| | |
|-------|---|
| 地域課題 | 更なる空き地・空き家対策の推進 |
| 協議事項 | <p>1.現在の市の空き地・空き家対策はどのようなものか教えてほしい。</p> <p>2.適正な管理がされていない空き家に関して、空き家化の予防策として、「土嚢袋、備蓄品、避難用品、食料、水、ラジオ、毛布」等防災・避難用品配備の金沢市と所有者双方で管理する防災倉庫としての利用施策の推進。及び草木雑草が伸び放題の空き地所有者に関しての放置に対するペナルティも合わせて検討願います。</p> |
| 市の方針等 | <p>1．空き地・空き家の草木の管理については、金沢市環境保全条例において、所有者等による適正な管理が義務付けられています。そのため、苦情・相談があった際は、職員が現地を確認し、雑草が繁茂して道路まではみ出している、樹木が隣の敷地に越境しているなどにより、周辺的生活環境が著しく損なわれているような状態であれば、土地、家屋の所有者を調査し、その所有者に対し、除草などの適正な維持管理を指導しています。</p> <p>2．なお、同条例には、必要な限度において、空き地の管理の方法の改善その他必要な措置をとるべきことを勧告、命令すること、さらにその命令に違反した者への罰則も定められていますが、まずは、継続的な指導により、解決を図っていきたいと考えています。</p> |
| 担当課 | 環境局 環境政策課 電話 220 - 2304 |

市の方針等説明書（地域課題 3 - 2）

| | |
|-------|---|
| 地域課題 | 更なる空き地・空き家対策の推進 |
| 協議事項 | <p>1.現在の市の空き地・空き家対策はどのようなものか教えてほしい。</p> <p>2.適正な管理がされていない空き家に関して、空き家化の予防策として、「土嚢袋、備蓄品、避難用品、食料、水、ラジオ、毛布」等防災・避難用品配備の金沢市と所有者双方で管理する防災倉庫としての利用施策の推進。及び草木雑草が伸び放題の空き地所有者に関しての放置に対するペナルティも合わせて検討願います。</p> |
| 市の方針等 | <p>1．本市では、空き家に関する特別措置法が施行された平成27年に条例を制定し、適正管理と活用の両面から空き家対策に取り組んできました。</p> <p>具体的には平成28年より、適正管理を促すため特に危険な空き家の除却費を支援しており、これまでに90件で改善が図られました。また、町会やNPO法人が地域のために空き家を活用する場合に必要な改修費についても支援しており、2件が制度を利用し地域で活用されています。</p> <p>加えて、本年4月からは、狭小地や未接道地など単独での活用が難しい土地について、隣地と一体で利用する際に必要となる登記費用等を支援しており、これまでに3件の利用がありました。</p> <p>その他、令和2年度より、不動産や法律等11の専門団体と協力し、空き家の活用や流通を希望する所有者の相談を受け付けており、これまでに95件の申請があり、51件が解決に至っています。</p> <p>2．ご指摘のように、防災用の備蓄品が地域にあることは、災害時に非常に重要であると考えます。支援制度の一つである「地域連携空き家等活用補助金」では、本市と空き家所有者、町会や自主防災組織が協定を締結することにより、町会等が空き家を地域の防災倉庫として活用するために必要となる、家財の処分や改修費用を支援しています。</p> <p>空き家の増加は全国的な課題であり、地域の方にもご協力いただきながら、対策を講じていきたいと考えています。</p> |
| 担当課 | 都市整備局 建築指導課 電話 220 - 2136 |

地域課題 4

| | |
|--------------------------------|--|
| 町会連合会名 | 薬師谷地区町会連合会 |
| 地域課題 | 市街化調整区域の見直し |
| 現状と課題 | <p>当地区の人口は約2000人余り、高齢化率は40パーセント（金沢市内4番目の高さ）小学生の減少、保育所の統合廃止、高齢化の加速、これらによる町会活動の縮小により、地域の衰退が顕著である。</p> <p>農業従事者も減少、耕作放棄地が増加している。 テクノパークに9社、森本インター工業団地に10社の企業が進出、約2000人が従事しているという。 通勤のため当地区を素通りするだけなのが現状である。</p> |
| 地域が考える 対応策・解決策 / 協議したい事項 | <p>仕事のためだけに当地区へ通ってこられている方々、この方々が、地域へ定住、子育てをしていただける環境を整備するためにも、市街化調整区域の見直しを切に希望します。</p> |

市の方針等説明書（地域課題 4）

| | | | |
|-------|---|---------|---------------|
| 地域課題 | 市街化調整区域の見直し | | |
| 協議事項 | 仕事のためだけに当地区へ通ってこられている方々が、地域へ定住、子育てをしていただける環境を整備するためにも、市街化調整区域の見直しを切に希望します | | |
| 市の方針等 | <p>人口減少・少子高齢化が進展するなか、本市が持続的な成長を遂げていくには、人口規模に応じた都市構造への緩やかな転換が必要であるため、「新たな宅地開発を目的とした市街地の拡大は原則行わない」との方針が不可欠であることをご理解願います。</p> <p>しかしながら、薬師谷地区をはじめとする市街化調整区域では、地域コミュニティの確保・維持のための定住促進などの課題があることは認識していることから、令和2年度からは、空き家などの既存住宅を一定基準のもとで飲食店や賃貸住宅に利用できる制度を設け、その活用を促してきたところであり、具体のご相談があれば、周辺企業団体への情報提供も含め丁寧に応じていきます。</p> <p>加えて、現在、湯涌地区と三谷地区において、農地の維持による農業振興と整合を図りながら、担い手の定住や地域特性を活かした施設の立地などを可能にする都市計画制度を活用した新たな仕組みを検討しているところであり、まずは、この取り組みを進めることで、中山間地域における地域コミュニティの確保・維持につながる方策を見出してまいります。</p> | | |
| 担当課 | 都市整備局 | 都市計画課 | 電話 220 - 2351 |
| | 都市整備局 | 建築指導課 | 電話 220 - 2326 |
| | 農林水産局 | 農林水産振興課 | 電話 220 - 2213 |
| | 経済局 | 産業政策課 | 電話 220 - 2204 |

地域課題 5

| | |
|-------------------------|--|
| 町会連合会名 | 三谷地区町会連合会 |
| 地域課題 | 地域の伝統文化の継承と市内の活動団体との連携強化について |
| 現状と課題 | <p>現在、三谷文化保護協議会では地域の自然、歴史、文化を調べ、地域コミュニティの活動を強化し、住民のつながりを深める活動を行っている。ないものねだりではなく、地域にある「お宝」を探し、住民として問題解決と地域再生に取り組んでいる。</p> <p>しかし、三谷地区については、少子高齢化や人口減少がもっとも進行しており、現況下で対策を講じなければ地域活力の低下と地域コミュニティの衰退を加速化させる可能性があると考えている。</p> |
| 地域が考える対応策・解決策 / 協議したい事項 | <p><u>特に話し合いたい内容、聞きたい事項等</u></p> <p>他の組織と交流する 街に住む若い世代との連携・担い手の確保と デジタルアーカイブ化 SNS発信 活動の発表の場の確保と収益の向上 念仏踊りに関しては、若者が参加しやすい踊りを取り入れ、「盆dance」とし、新たな伝統づくりにする 観光ルートづくりや交流の仕組みづくり</p> <p><u>課題について、地域での取組み、特に市と協働で行う事業の提案・提言</u></p> <p>地域の誇りであり、活力の象徴である伝統的な祭りや民俗芸能を次世代に引き継ぐ為、次の事を提案する。</p> <p>(拠点の形成) 担い手の育成・確保や文化の保存・継承の取組み等の拠点として三谷小学校舎を活用する。</p> <p>(組織化) 民俗芸能の維持継承のため市内の活動団体の連携を強化する組織をつくれないうか。</p> |

市の方針等説明書（地域課題 5）

| | |
|-------|--|
| 地域課題 | 地域の伝統文化の継承と市内の活動団体との連携強化について |
| 協議事項 | <p>地域の誇りであり、活力の象徴である伝統的な祭りや民俗芸能を次世代に引き継ぐ為、次の事を提案する。</p> <p>（拠点の形成）担い手の育成・確保や文化の保存・継承の取組み等の拠点として三谷小学校舎を活用する。</p> <p>（組織化）民俗芸能の維持継承のため市内の活動団体の連携を強化する組織をつくれなから。</p> |
| 市の方針等 | <ul style="list-style-type: none"> ・市では、地域の方々に愛されている歴史文化遺産を、「地域のお宝」として認定し、その保存・活用を支援しているところであり、三谷地区においては、「^{ひがしはら}東原地区のちょんがり太鼓と念仏踊り」を、令和5年3月に認定し、発表会や後継者育成のための活動を支援しています。 ・一方、民俗芸能活動団体の連携に関しては、平成30年に市内にある県市指定の無形民俗文化財保持団体で構成する懇話会を設置し、毎年、民俗芸能が一堂に会する共演会を開催するなど、団体間の情報共有や連携強化を図っているところです。 ・こうした団体間の交流は、後継者不足など、共通する課題の解決に向けても重要と考えており、今後、三谷文化保護協議会はもとより、「地域のお宝」に認定された各団体の懇話会への参加を検討していきたいと考えています。 ・なお、三谷小学校舎の統合後の活用については、今後、地元の方々のご意見も伺いながら、検討を進めていきたいと考えています。 |
| 担当課 | <p>文化スポーツ局 文化財保護課 電話 220 - 2469</p> <p>教育委員会 教育総務課 電話 220 - 2431</p> |

共通課題

| | |
|---|---|
| <p>共通課題</p> | <p>チョイソコの運行について</p> |
| <p>現状と課題</p> | <p>現在、チョイソコについては午前 8 時から午後 3 時まで運行されているが、関係者からはもう少し利用時間を延長してほしいとの声が上がっている。 また、病院も浅ノ川病院にいけるが、ＪＣＨＯ金沢病院にはいけないとの声がある。</p> |
| <p>地域が考える 対応策・解決策 ／協議したい事 項</p> | <p><u>特に話し合いたい内容、聞きたい事項等</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1．利用者を増やす為に地域住民への意向調査。 （行先、利用時間帯、問題点等） 2．地元負担軽減を図る為の協賛企業の拡充。 3．当初、チョイソコの運行は 6 地区（湖南、薬師谷、三谷、花園、医王山、夕日寺）でスタートしたが、見直しについては、6 地区全体で協議する必要があるのか。 <p><u>課題について、地域での取組み、特に市と協同で行う事業の提案・提言</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1．運行時間を現在よりも 1 時間の延長し、午前 8 時から午後 4 時までとする。 2．ＪＣＨＯ金沢病院へは、公共交通も無く老人の利用者が多いことからエリアをＪＣＨＯ金沢病院まで伸ばす。 |

市の方針等説明書（共通課題）

| | |
|-------|---|
| 地域課題 | チョイソコの運行について |
| 協議事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1．運行時間を現在よりも1時間延長し、午前8時から午後4時までとする。 2．JCHO金沢病院へは、公共交通も無く老人の利用者が多いことからエリアをJCHO金沢病院まで伸ばす。 |
| 市の方針等 | <p>「チョイソコかなざわ」は、湖南、薬師谷、三谷、花園、医王山、夕日寺の6地区の町会連合会がそれぞれ事業主体となり、共同で運行システムを利用していることから、今回ご提案のあった、運行時間の延長や運行区域の拡大には、6地区全体の同意に加え、行政、交通事業者、道路管理者、交通管理者等で組織する「金沢市交通まちづくり協議会 地域交通検討専門分科会」で了承を得たうえで、国への許可申請によって変更することが可能となります。</p> <p>また、利用促進に向けた、住民の意向調査や協賛企業の獲得については、運行の持続性を担保するためにも大切であり、運営主体である次世代型交通システム推進協議会とも連携して取り組む必要があると考えています。</p> <p>ご提案の「運行時間の1時間延長」では、運転手の交代が必要となることから、経費の追加や人員の確保などが課題となるほか、実質的な地元負担の増加にも十分考慮する必要があります。</p> <p>また、チョイソコの運行区域は、既存の公共交通との競合や事業費の増嵩を抑えるため、最小限の範囲で目的地を設定することとしています。このため、北部地区では、浅ノ川総合病院から協賛金を頂いていることも踏まえ、総合病院としての目的地停留所に設定にしているところであり、ご提案のJCHO金沢病院を目的地停留所とすることについては、解決すべき課題が多く、慎重な判断が必要と考えています。</p> <p>地域運営交通を取り巻く環境の変化や利用者のニーズに応じながら、運行のあり方を検討していくことは大切であり、「チョイソコかなざわ」の運行についても、ご提案への対応や解決策などについて、具体的にご相談に応じていきます。</p> |
| 担当課 | 都市整備局 交通政策課 電話 220 - 2038 |